

1. 仙台市の地元企業支援の取り組みと課題

【これまでの取り組み】

- ① 震災で失った販路を回復するため、展示会出展や全国の支援機関と連携した域外プロモーションなど、**東北域内外への販路開拓**を支援。
- ② 御用聞き型訪問や専門家派遣、ハンズオン支援、マーケティングセミナーなど、**新事業展開・商品開発**を促進。
- ③ 震災で失われた雇用を確保するため、国の制度を活用した緊急雇用創出事業、事業復興型雇用創出助成金等の取り組みを推進。
- ④ 地元企業の人材確保のため、大学等と連携した**地元企業の情報発信**や**学生と企業の交流の機会づくり**を実施。
- ⑤ 中心部商店街の活性化や、商店街の各個店の魅力を向上させるような取り組みを支援。

【課題】

- ① 震災後の販路開拓や緊急雇用創出等の取り組みにより、経済面での復興は一定程度果たされた一方で、例えば上場企業のような**地域経済を牽引する企業の輩出に至ったとは言えない状況**にある。
- ② 急速な人口減少や高齢化の進展に伴い、中小企業の人材不足、企業の後継者の確保（事業承継）、域外への販路開拓などが重要な課題。特に、本市の経済を支えている東北地方は全国でも最も早く人口減少が進行する「課題先進地」。

【今後の方向性（案）】

- ① 地域経済の中核を担う**地元企業の持続的な成長**のため、新規事業展開や新商品開発、国内外への新たな販路開拓、人材確保、事業承継などを支援。
- ② 経営者や「右腕人材」など事業活動の中核を担う企業を成長させる人材育成など、**高成長が見込まれる地元企業に対する集中的なバックアップ**を実施。
- ③ 先端設備の導入や地元IT企業との連携促進など、IT技術等を活用した**地元企業の労働生産性向上**を支援。
- ④ 多様な**社会的課題をビジネスチャンス**に変える新たな事業創造の促進。
- ⑤ 東北全体が発展し続けるために、東北の各自治体と連携しながら、**東北中への経済効果の波及**を目指す。

2. これまでの地元企業支援の取り組み

商品開発・新事業展開

- ・御用聞き型企業訪問
- ・ものづくり中小企業製品開発補助金
- ・クラウドファンディング活用支援
- ・外部人材活用による新事業創出
- ・デザイン活用による高付加価値化



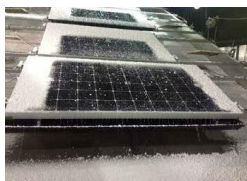
御用聞き型企業訪問の様子



デザイン活用で
生まれ変わった製品

国内販路開拓

- ・新東北みやげコンテスト
- ・首都圏等展示商談会への販路開拓支援
- ・首都圏バイヤー訪問型販路開拓事業
- ・都市間連携販路開拓事業
- ・地域ブランド構築事業



販路開拓を支援した製品



新東北みやげコンテスト

海外販路開拓

- ・輸出入チャレンジ支援助成金
- ・タイ-仙台経済交流サポートデスク
- ・展示会出展支援(FOODEX等)
- ・福祉機器等アジアビジネス展開支援
- ・フィンランドをゲートウェイとしたEUとの輸出入支援



輸出支援をしている製品



タイ・メディカルフェアの様子

人材の確保・育成

中核人材の育成

- ・イノベーション人材育成事業
- ・先輩経営者による次世代経営者育成

地元企業人材確保

- ・地元中小企業の魅力発信事業
- ・UJターン就職の促進
- ・仙台四方よし企業大賞



仙台「四方よし」企業大賞
Sendai "Shihoyoshi" Corporate Award



学生が地元企業の
魅力を発信

経営支援全般

- ・経営相談、セミナー等の開催
- ・事業承継支援(後継者育成スクール)
- ・中小企業融資制度



マーケティングセミナー



事業承継ナビ

商店街振興

- ・中心部商店街活性化促進事業
- ・商店街イベント助成
- ・商店街基盤整備事業
(ハード整備支援)
- ・商店街の集客力向上事業



アーケードフラッグ



助成金を活用した
イベント